

商品開発・改良支援事業  
buyer's one (バイヤーズ・ワン)

---

## 実施要領

**【申込期間：2025年6月2日(月)～6月30日(月) 17:00】**

2025年6月

# 【はじめに】2025年度の特産品評価委員会事業に関する今後のご案内予定

今回ご案内いたします商品開発・改良支援 buyer's one（バイヤーズ・ワン）を含め、2025年度の特産品評価委員会事業は下記のとおりサービスメニューをご用意しております。

商品開発・改良支援が受けられる「商品開発を行える場」、審査会型ビジネスマッチングを通じた「販路開拓を行える場」と一気通貫で支援するサービスを展開いたします。それぞれのサービスにお申し込み頂くことも可能ですので、奮ってご参加ください。

## <2025年度 特産品評価委員会事業>

(本資料紹介内容)

商品開発・改良支援  
buyer's one  
(バイヤーズ・ワン)

商品開発の場の提供

審査会型ビジネスマッチング  
buyer's room  
(バイヤーズルーム)

販路開拓の場の提供

事業者の  
段階

### ① 商品開発／改良

### ② 販路開拓

目的：	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイヤーの支援を受けながら、売れる商品の開発や改良</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>付加価値向上と流通関係者等へのPRによる販路開拓</li> </ul>
内容：	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導アドバイザーから個別指導を受ける機会を提供。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査員となるバイヤーへの試食の機会を提供。 バイヤーが賞を授与、あるいは希望した事業者との、マッチングを実施。</li> </ul>
メリット：	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一線で活躍するバイヤーから売れる商品作りを学ぶことができ、指導バイヤーの売り場で販売もします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くのバイヤーとの取引や知り合うきっかけとなること、また経済産業大臣賞等を受賞する可能性があります。</li> </ul>
成果実績：	<ul style="list-style-type: none"> <li>2021年度から実施し、4年間で123件の商品開発、改良支援を実施し、2025年1月時点で累計で約1億2,731万円の売上が発生しており、今秋（追跡アンケート実施時）には累計で<b>1.5億円</b>の成果が見込めております。 ※事業者アンケートの集計より</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>5年間で970商品のエントリーを受領し、1,627件のマッチングと2025年1月時点で約1億8629万円の経済波及効果</b>を生み出しています。 ※事業者アンケートの集計より</li> </ul>
応募期間：	<ul style="list-style-type: none"> <li>6/2～6/30</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>9月の部：7/1～7/31</li> <li>11月の部：9/1～9/30</li> </ul>

# 【はじめに】 buyer's one (バイヤーズ・ワン) の2021年度以降の実施事例に関して

## 1、株式会社テレビ東京ダイレクト マーチャンダイザー 秋吉 玲子様 × 株式会社肉のふがね 「岩手短角和牛ハンバーググラタン〜セシーナの香り〜とビーフストロガノフセット」

- ・ ミシュランガイド1つ星のフランス料理 ラペの松本シェフに監修を依頼し新商品を開発。
- ・ 2021年 buyer's room 11月の部にて銀賞を受賞。
- ・ テレビ東京 ちょっと贅沢なご家庭グルメのお取り寄せ通販番組「虎ノ門市場」にて複数回の放映。
- ・ テレビ東京などの販売を含め、2023年1月現在までに売上が458万円を超える成果に。

## 2、株式会社信濃屋食品・株式会社スズキヤ・株式会社大寿・株式会社JALUX・株式会社Ten ・株式会社ヨシケイ東埼玉の計6社 × 四代目大野屋氷室 ※アドバイザー氏名の記載省略 「飲むかき氷 国産の素材にこだわった6種セット」

- ・ 6社のアドバイザーからのアドバイスを元にパッケージやロゴを刷新し、1個あたりの容量も改良。フレーバーも各社に合わせ、国産の果物を主に使用するなど新開発し、それらを詰め合わせたギフトセットも開発。
- ・ 2021年 buyer's room 11月の部にて「経済産業大臣賞」を受賞。
- ・ アドバイザー 6社での販売を含め、2023年1月現在までに売上が2,000万円を超える成果に。

## 3、株式会社信濃屋食品 岩崎 忠之様 × 株式会社誠味 「帆立貝柱オリーブオイル漬」

- ・ 「佃煮の老舗として和風の商品は多く扱っているが、ワインに合うような洋風な商品を開発し販路を広げたい」という意向を踏まえて、ワインにも合う商品として、佃煮をオリーブオイルに漬け、オードブル感覚で食べられる新商品を開発。
- ・ 2024年1月までに信濃屋で47万円、信濃屋様以外でも7社に導入いただき約3,000個の出荷が発生し、売上が約257万円を超える成果に。

## 4、株式会社スズキヤ 常務取締役 営業統括本部長 磯崎 収様 × 株式会社平松食品 「トマトソースにおぼれたまぐろ〜パスタソースに仕上げました〜」

- ・ バイヤー目線からのアドバイスをもとにパッケージや商品名などを改良し、販売。
- ・ 2021年 buyer's room 11月の部にて審査員特別賞を受賞。
- ・ スズキヤでは600個、他所販売先を含めると2,000本のお取引が生まれ、売上が120万円を超える成果に。



左上：【株式会社肉のふがね】素材である岩手短角牛の牧場へ アドバイザー、監修シェフが訪問の様子  
右上：【四代目大野屋氷室】経済産業大臣賞受賞商品 飲むかき氷



左上：【株式会社誠味】ワインに合う洋風の佃煮をテーマに開発した帆立貝柱オリーブオイル漬  
右上：【株式会社平松食品】株式会社スズキヤでの店舗の販売の様子

5、株式会社ヨシケイ東埼玉・播州代表取締役 前川 将樹様 × 株式会社甲石製館

「初夢もなか」

- ・ヨシケイグループ内でお年賀に利用できる商品を開発。富士山、桜と日本を代表するようなテーマ、モチーフを使用して、馴染みやすく、お年賀として贈りやすい商品に。
- ・900件の注文、売上が180万円の成果に。

6、株式会社マクアケ マネージャー 武田 康平様 × 株式会社肉のふがね ※2021年、2022年と2年連続参加

「岩手短角和牛ビーフジャーキー」

- ・肉のふがねを広く消費者に知ってほしいとクラウドファンディングにチャレンジすることに。
- ・マクアケと相性の良いジャンルやノウハウを教示され、それらを踏まえ、プロジェクトを実施。
- ・7つのリターン品を用意し、155万円の成果に。

7、株式会社東急百貨店 上席バイヤー 平山 幸雄様 × アサヒグラント株式会社

「生ハム・サラミセット」

- ・食品輸入商社のため、コロナ禍と世界情勢、イタリアで発生した豚の伝染病による輸入停止問題によって厳しい状態になり、小売り用の商材開発に舵を切ること。自社ブランドを育む前に、商品改良に着手。
- ・東急百貨店などでの売上を含め540万円を超える成果に。

8、株式会社大丸松坂屋百貨店 バイヤー 大串 和弘様 × 株式会社まつえんどん

「鈴なり村田明彦シェフ監修 牛豚鶏3種のごだわりわっぱ飯」、

「みわ農園の南魚沼産米使用 ごだわり玄米ベーグル5種セット」

- ・米の消費が落ち込みつつある中で活路を見出そうとわっぱ飯とベーグルを2軸で開発。
- ・ミシュランガイド1つ星を7年間獲得した実績のある鈴なりの村田シェフが愛用している農園ということもあり、わっぱ飯は村田シェフに監修を依頼し、開発。
- ・大丸松坂屋百貨店で2商品で400万円を超える成果に。



左：【株式会社甲石製館】お年賀商品「初夢もなか」の荷姿  
上：【株式会社肉のふがね】マクアケのプロジェクトページ



左上：【アサヒグラント株式会社】東急百貨店向けに商品組みした生ハムとサラミセット

右上：【株式会社まつえんどん】大丸松坂屋百貨店向けに開発した牛豚鶏の3種のわっぱ飯と5種のベーグル（すべて大豆ミート入り）

9、株式会社フェリシモ 部長代理 五反田昌子様 × 株式会社パティスリーロリアン  
「カトルカールマロン・カトルカールアプリコット」ほか

- ・ 12ヶ月の頒布会形式のご褒美スイーツのお取り寄せ企画用商品の一部として採用。
- ・ 2023年、2024年で450件の注文、約135万円の売上に繋がる。

10、エフアンドエフシステム株式会社 専務取締役 谷井 正樹様 × 笑顔畑の山ちゃんファーム  
「山のすめ大根太め」

- ・ 既製品の通常タイプはバイヤーズルームをきっかけに取引を開始したところ、太さのある商品にもニーズがあると見込み開発することに。
- ・ 2024年までに累積で通常タイプは1万個で売上445万円、太めタイプは3400個で売上148万円の売上に繋がる。

11、株式会社おいしいファンディング バイヤー 名畑嘉政様 × 株式会社シーポート  
「わさび香る飛騨牛生ハンバーグ」

- ・ 開発商品と共に精肉商品等も同時に各所に提案し、テレビ通販で採用され、売上1,500万円の成果に。
- ・ その後、継続的な取組みが続き、テレビ、ラジオ、カタログ通販、ECで約400万円の成果

12、株式会社大丸松坂屋百貨店、株式会社東急百貨店の2社 × 株式会社紀伊長島 ※アドバイザー氏名の記載省略  
「三が日楽しめる3種のお雑煮セット」

- ・ 百貨店2社で冬の定番商品になり得るお雑煮商品を開発することに（仕様は2社で異なる）。
- ・ 赤味噌、白味噌、すましは共通で大丸松坂屋はクエ、海老、黒毛和牛、東急は蟹、鰻、黒毛和牛を用いた。
- ・ 3種×2個で5400円で大丸松坂屋は774件、東急百貨店は431件の注文、合計で約650万円の売上に繋がる。



左上：【株式会社パティスリーロリアン】試作時のカトルカール2種

右上：【笑顔畑の山ちゃんファーム】エフアンドエフシステムの谷井さんが山ちゃんファームを訪問した際の画像



左上：【シーポート株式会社】試作時のわさび香る飛騨牛生ハンバーグ

右上：【株式会社紀伊長島】試作時の3種のお雑煮（検食用に1/2パックづつ取り分けたもの）

## I 事業概要

## 1. 実施名称

buyer's one (バイヤーズ・ワン)

## 2. 実施目的

地域の資源・技術の活用などを踏まえ、第一線で活躍する企業の決定権者であるバイヤーが事業者の商品開発・改良時点からサポートし、マーケットの需要を踏まえた「売れる商品作り」に取り組む事業です。商品開発・改良支援を行い、その後の販路開拓まで一気通貫で支援することを目的とします。

## 3. 実施内容

2025年度の商品開発・改良支援事業のアドバイザーに任命を受けた17名のバイヤーが、1名あたり1～3社の支援先を選定。その後、オンラインを中心とした指導にて商品開発・改良を行います。開発後、支援を行ったバイヤーの売り場での取り扱い※1、別途実施する「buyer's room 2025（11月の部）」へ無償でエントリー※2を目指します。

※1 取り扱いに向けて指導を行いますが、確約するものではありません。

※2 商品が完成している場合のみのため、出品を確約するものではありません。

## (1) 一次審査

17名のバイヤーによる書類選考の情報を基に、バイヤー経験者等の有識者による試食審査を行い、提出書類とサンプル商品から「商品の加工力、実行力、熱意」などを踏まえて、30者程度を選考します。

審査を通過した事業者には通過の旨、それ以外の事業者には一次審査にて終了の旨を連絡します。

## (2) 二次審査

17名のバイヤーによる試食審査を行い、提出書類とサンプル商品から「商品の加工力、実行力、熱意」などを踏まえて、各バイヤーあたりの支援先を1～3者程度ほど選考します。

選定先に選ばれた事業者には通過の旨、それ以外の事業者には二次審査にて終了の旨を連絡します。

## (3) 事務局との事前擦り合わせ

バイヤーによるオンライン等の指導を今後スムーズに行うため、事前に事務局と電話にて擦り合わせを実施します。

## (4) バイヤーによるオンライン等の指導（1事業者あたり2～4回程度を想定）

①どのような商品を開発あるいは改良するかの協議。目標の設定。

②開発中に商品や仕様などに関する質問、相談などに関して適宜協議。

③試作完成後、試食、仕様の確認、協議し、完成。

必要に応じて、改良点がある場合は再度試作し、完成まで進めます。

※商品開発・改良の過程で、バイヤーが求める商品や仕様に達しなかった場合は、支援が打ち切りになる可能性があります。その場合は、支援を行ったバイヤーの売り場での取り扱い、「buyer's room 2025（11月の部）」のエントリーの権利を失います。あらかじめご了承ください。

## (5) 「buyer's room 2025（11月の部）」のエントリー

完成した商品を「buyer's room 2025（11月の部）」へエントリーし、販路開拓にチャレンジします。なお、エントリー費は特別条件として無償とします。

※2025年10月20日までに商品が完成し、エントリー手続きが済んでいる前提となり、それ以降に完成したものはこの権利を失います。あらかじめご了承ください。

## 4. 2025年度の商品開発・改良支援事業のアドバイザーメンバー

アドバイザーとなるバイヤーは本事業の趣旨に賛同頂きました下記のメンバーを予定しております。第一線で活躍するバイヤーと商品作りを行う有意義な機会を是非ご活用ください。  
※下記のメンバーが変更になる可能性がございますので予めご了承ください。



(株)大丸松坂屋百貨店  
マネジャー 渡邊 博文

(株)JALUX マネージャー  
富木田 美緒

(株)スズキヤ 執行役員  
木内 美紀

(株)信濃屋食品  
部長 岩崎 忠之

(株)大寿 代表取締役社長  
大野 孝将

(株)ヨシケイ東埼玉・播州  
代表取締役 前川 将樹



(株)食文化 取締役  
井上 真一

(株)大丸松坂屋百貨店  
バイヤー大串 和弘

(株)北野クリエーション  
部長 坂本 英剛

(株)東急百貨店 シニア  
アドバイザー 平山 幸雄

(株)マクアケ  
局長 宮田 紗良

(株)TeN  
リーダー 櫻井 大介



(株)ロッピングライフ  
テレビバイヤー 板橋 忍

(株)テレビ東京ダイレクト  
マーチャンダイザー  
島田 直樹

(株)こだわりや  
専務取締役  
藤田 友紀子

(株)おいしいファンディング  
バイヤー 名畑 嘉政

エフアンドエフシステム(株)  
専務取締役 谷井 正樹

※順不同

<スーパーマーケット、セレクトショップ、自然食品専門店>

・エフアンドエムシステム株式会社 (<https://www.shizensyoku-ff.com/>)

専務取締役 谷井 正樹

創業1992年の自然食品専門スーパーです。東京都内を中心に関東で27店舗運営しています。生産者様との繋がりを大事にしています。

・株式会社大寿 (<http://www.foodhouse-oonoya.co.jp/>)

代表取締役社長 大野 孝将

楽しくて美味しい食提案をテーマに、神奈川の東横線沿いにOONOYAあるいは大野屋商店の屋号にて7店舗のスーパーを運営しています。

・株式会社こだわりや (<https://www.kodawariichiba.com/>)

専務取締役 藤田 友紀子

化学的な農薬や肥料、合成添加物などを極力含まない主に国内産原料の食品、日本産、外国産オーガニック食品を扱う食品の専門店として国内(首都圏)48店舗、オンラインショップを運営しています。

・株式会社信濃屋食品 (<https://shinanoya.co.jp/>)

部長 岩崎 忠之

1930年に創業し、現在本社のある世田谷や都内を中心にスーパーマーケットを5店舗、酒飯店を12店舗運営しています。

<スーパーマーケット、セレクトショップ、自然食品専門店> ※続き

- ・株式会社スズキヤ (<http://www.suzukiya-inc.jp/>)

執行役員 木内 美紀

1902年に創業し、神奈川県逗子市、葉山町、鎌倉市など湘南エリアを中心にスーパーマーケットを10店舗、その他、雑貨専門店、ベーカリー工場などを運営しています。

- ・株式会社北野クリエーション (<https://www.ace-group.co.jp/>)

部長 坂本 英剛

全国に「北野エース」の屋号で100店舗以上のスーパーマーケットやWEB SHOPを運営。また外部企業への商品卸も行っております。

<カタログギフトならびに通販>

- ・株式会社大丸松坂屋百貨店 (<https://www.daimaru-matsuzakaya.com/>)

マネジャー 渡邊 博文、大串和弘

百貨店は全国主要都市に展開し、百貨店以外では2012年度下期からは新たに「パルコ事業」が連結グループとして加わったほか、卸売事業、クレジット事業、建装事業などを展開しています。

- ・株式会社東急百貨店 (<https://www.tokyu-dept.co.jp/>)

シニアアドバイザー 平山 幸雄

東急株式会社（旧・東京急行電鉄）の完全子会社で東急グループの中核企業。渋谷・本店をはじめ、東急線沿線を中心に20店舗を運営しています。

- ・株式会社JALUX (<https://www.jalux.com/>)

マネージャー 富木田 美緒

航空機部品や機材などの航空・空港関連事業、保険、不動産などのライフサービス事業、空港店舗・空港免税店舗販売や通信販売などのリテール事業、そして農水産物、贈答用食品、ワインなどのフーズ・ビバレッジ事業まで、幅広い事業展開を行っています。

<通販>

- ・株式会社食文化 (<https://www.shokubunka.co.jp/>)

取締役 井上 真一

うまいもんドットコム、築地市場ドットコム、dancyuドットコム、イエノミドットコムなど、数多くの通販ブランドを展開。SONYやYahoo等外部企業とのコラボ事業も行っていきます。

- ・株式会社TeN (<https://imikoto-marche.jp/>)

リーダー 櫻井 大介

食のオンラインショップ「イミコトマルシェ」運営。オンライン広告による集客を強みに、生産事業者様が商品に込めた背景までもお客様にアプローチし、商品のファン化を促します。

<宅配>

- ・株式会社ヨシケイ東埼玉・播州 (<https://www.yoshikei-hsa.com/>)

代表取締役 前川 将樹

昭和58年より埼玉県越谷市にてヨシケイ東埼玉を、平成7年より兵庫県姫路市にてヨシケイ播州を開業し、一般家庭向け、法人向けに食材宅配サービスを展開しています。

<卸売>

- ・株式会社おいしいファンディング

バイヤー 名畑 嘉政

テレビ局のマーチャンダイザーなどを経て独立。テレビ通販へのパイプを活用し、自社商品のプロモーションに加え、他社商品のコーディネート、自ら番組出演してのプレゼンテーションなどを行っています。

### <テレビ通販>

- ・株式会社テレビ東京ダイレクト (<https://www.toranomon-ichiba.com/>)  
マーチャンダイザー 島田 直樹  
ちょっと贅沢なご家庭グルメのお取り寄せ通販「虎ノ門市場」を運営しています。
- ・株式会社ロッピングライフ (<https://www.ropplinglife.co.jp/>)  
テレビバイヤー 板橋 忍  
テレビ朝日のグループ会社でテレビショッピングをはじめとした通販事業を行っています。

### <クラウドファンディング>

- ・株式会社マクアケ (<https://www.makuake.com/>)  
局長 宮田 紗良  
株式会社サイバーエージェントのグループ会社で、新しいプロダクト、フード、サービス、飲食店などのあらゆるジャンルのプロジェクトを掲載している「アタラシイものや体験の応援購入サービスMakuake」を運営しています。

## 5. 対象品目

食品のみ。加工品（加工食品、調味料、スイーツ、飲料など）が対象となります。

## 6. 申込対象者

中小・小規模事業者

## 7. 募集期間と申込書の提出期限

募集期間…2025年6月2日（月）より6月30日（月）17:00まで

提出期限…2025年6月30日（月）17:00まで

## 8. 費用及び募集商品数、商品開発・改良支援数

### (1) 審査費

- ・一般価格：1者2,000円
- ・商工会員特別価格：1者1,000円
- ※いずれも税込価格
- ※審査費とは別途、商品サンプルの提供が必要

### (2) 商品開発・改良支援費

- ・一般価格：1者50,000円
- ・商工会員特別価格：1者30,000円
- ※いずれも税込価格
- ※商品開発・改良の過程で、バイヤーが求める商品や仕様に達せず、支援が打ち切りになった場合は、費用の半額をご返金します。

### (3) 募集事業者数

先着100事業者（原則1事業者1商品のお申込みとします）

※先着順のため上限数に達した場合、期間内でも前倒しで募集を終了いたしますのでご承知おきください。

- (4) 商品開発・改良支援数  
バイヤー 1 名あたり 1 ～ 3 者を選定します。  
※審査により決定。

## 9. 審査日程及び場所

- (1) 一次審査日程：2025年7月7日（月）  
一次審査結果通知：2025年7月8日（火）
- (2) 二次審査日程：2025年7月14日（月）  
二次審査結果通知：2025年7月23日（水）

※審査結果は順次、商工会ネットワークへ掲示予定  
商品サンプル郵送先は申込者に対して別途ご案内します。

## 10. 審査方法

- (1) 一次審査・選考方法  
下記の①、②を総合的に判断して、30者程度を選考します。
- ① 17名のバイヤーによる書類選考  
② バイヤー経験者等の有識者による試食審査  
指定の会場に下記を送付頂きます。
- ・商品開発を希望の場合：申込事業者の加工力を審査させて頂く意図から自社のお薦め商品1点、申込書、その他の資料
  - ・商品改良を希望の場合：改良を希望する商品1点、申込書、その他の資料
- (2) 二次審査・選考方法  
17名のバイヤーによる試食審査の場を設けます。指定の会場に下記を送付頂きます。
- ・商品開発を希望の場合：申込事業者の加工力を審査させて頂く意図から自社のお薦め商品1点、申込書、その他の資料
  - ・商品改良を希望の場合：改良を希望する商品1点、申込書、その他の資料

本事業の目的に則り、審査員各々の選定基準に基づき公正厳格に審査を行い、支援先を決定します。

## 11. 事務局との事前擦り合わせ

2025年7月23日より随時

## 12. 担当バイヤーによるオンライン指導日程及び場所

2025年7月下旬～10月下旬（1事業者あたり2～4回程度を想定）

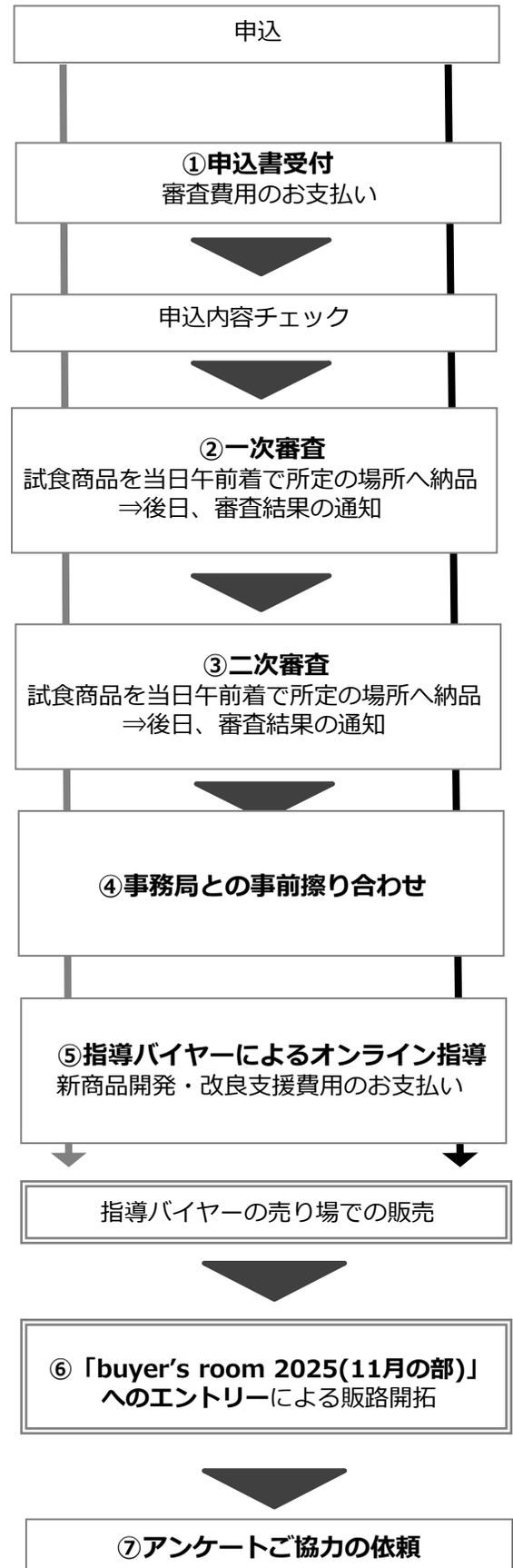
## II 申込について

### 1. 事業全体スケジュール

- ①2025年  
6月2日(月) ◆募集開始  
～6月30日(月) ◆募集締切期限(受付時間:17時迄)  
※審査費用は事務局からお支払いに関する連絡を受けた後  
1週間以内にお支払いください。
- ②7月7日(月) ◆一次審査(後日、審査結果を通知)  
※必ず午前着にてご手配ください  
(以降、一次審査通過事業者のみ)
- ③7月14日(月) ◆二次審査(後日、審査結果を通知)  
※必ず午前着にてご手配ください  
(以降、二次審査通過事業者のみ)
- ④7月下旬 ◆事務局との事前擦り合わせ
- ⑤7月下旬～10月下旬 ◆指導バイヤーによるオンライン指導  
※商品開発・改良支援費用は事務局からお支払いに関する連絡を  
受けた後、1週間以内にお支払いください。  
(以降、10月下旬までに商品開発・改良が完成した事業者のみ)
- ⑥10月20日まで ◆「buyer's room 2025(11月の部)」  
へのエントリー  
※詳細は別途ご案内します。
- ⑦2026年1月、9月 ◆アンケートに関するご協力の依頼

### 留意事項

- ※商工会会員事業者については、商工会が「商品申込書」を取りまとめた上で、運営事務局宛にご提出いただきますようお願いいたします。  
エントリー後は、運営事務局と事業者が直接やりとりを行います。審査結果については商工会へもご連絡します。
- ※今後、本スケジュールに関連する事項等についてはメールにてご連絡いたします。定期的にメールのご確認をお願いいたします。
- ※万が一、メールの見逃しやサンプル送付を忘れていたという理由で一次審査、二次審査の場に商品サンプルが届かない場合は、審査不可となりますので予めご了承ください。
- ※商品開発・改良の過程で、バイヤーが求める商品や仕様に達しなかった場合は、支援が打ち切りになる可能性があります。その場合は、支援を行ったバイヤーの売り場での取り扱い、上記⑥「buyer's room 2025(11月の部)」へのエントリーの権利を失いますのであらかじめご了承ください。
- ※上記⑥「buyer's room 2025(11月の部)」は、2025年10月20日までに商品が完成している前提となり、それ以降に完成したものはこの権利を失いますので、予めご了承ください。



### 2. 応募資格

- (1) より良い商品づくりや販路開拓に意欲があり、自社が持つ課題の解決に積極的に取り組む事業者であること。
- (2) 地域の資源・技術等を活用した商品作りを大切にしていること。
- (3) 審査用の商品サンプルを提供できること。後日、運営事務局より試飲、試食できるよう商品サンプルの提供を依頼する（一次審査は7人、二次審査は17人を想定）。
- (4) 新商品開発・改良の選定先に対し、2026年1月ならびに9月（予定）に、その後の取引状況、売上増加等を調査するアンケート調査を実施する。その調査に協力できる事業者であること。

### 3. 応募形態および募集品目について

- (1) 応募形態  
下記のいずれかをお選び頂きます。  
・商品開発：新商品を開発をしたい  
・商品改良：既存商品を改良したい
- (2) 募集品目  
食品のみ。加工品（加工食品、調味料、スイーツ、飲料など）が対象となります。

### 4. 応募方法（申込書の提出）

- (1) 申込書：別添の「商品開発・改良支援申込書」をご利用ください。
- (2) 申込方法：商工会会員事業者については、商工会が取りまとめてお申し込みください。
- (3) 締切日：**6月30日（月）17時**
- (4) 提出先：buyer's one 運営事務局（株式会社リトルワールド）宛に、**必ずメール**にて申込書ファイルを添付してご応募願います。  
メールタイトルに「商品開発・改良支援申し込み」と記載してください。

### 5. 申込書の記入について

申込書はマイクロソフトワードで作成しています。**不備が無いよう全ての項目をご入力ください。**  
申込書の情報はPR用の制作物等にも使用するため、誤字、脱字にも十分にご留意ください。

#### 申込書提出先

商品開発・改良支援事業  
buyer's one（バイヤーズ・ワン）運営事務局  
（株式会社リトルワールド）

担当：飯田、荒金まで  
TEL: 03-6416-8657 FAX: 03-6416-8668  
E-mail: [info@team-chef.jp](mailto:info@team-chef.jp)

### 6. 一次審査、二次審査へのサンプル商品の手配に関して

#### (1) 手配物に関して

- ・商品開発を希望の場合：申込事業者の加工力を審査させて頂く意図から、自社のお薦め商品1点、申込書、その他の資料
- ・商品改良を希望の場合：改良を希望する商品1点、申込書、その他の資料

#### 【補足】

アドバイザーとなるバイヤーが評価をする点は「商品の加工力」「熱意」「実行力」となり、今回は「サンプル商品」と「資料」から選定先を選抜する形式を取るため、**「商品開発・改良支援申込書」にしっかりと自社のアピールをすることを強くお薦めします。**

#### (2) 商品サンプルの必要量 ※別途ご連絡いたします

**一次審査では7人、二次審査では17人が試飲、試食することを想定しております。**

試飲、試食の仕方によってサンプル商品以外の食材や調味料などが必要な場合は、その食材や調味料なども共にご手配ください。

#### (3) 申込書のコピーをご用意いただきます

事務局にて申込書を確認後、不備がなく確定した申込書を、**両面印刷で1枚に納め、一次審査では7枚、二次審査では20枚印刷の上（予備枚数含む）、商品サンプルとともにお送りください。**印刷はカラーでなく白黒でも構いません。審査当日にバイヤー等へお渡しいたします。

※申込書のコピーは、別途、郵送でも構いません。なおその際は必ず宅配便でご郵送ください。

#### (4) 送付日時

一次審査は**7月7日（月）午前必着（厳守）**でお願いいたします。

会場の都合上、この日以外に商品を受け取ることができず、審査ができなくなりますので、ご協力をお願いいたします。

二次審査は、一次審査を通過した事業者に対して、7月8日（火）を目途に送付日時ならびに場所を通知します。

#### (5) 調理や解凍方法に関して

解凍方法や調理方法があるものは、その旨をメールにてご連絡ください。また、お送りいただく商品サンプルに資料として同梱してください。

#### (6) 送付先

6月30日～7月2日を目途に別途ご案内します。

**※サンプル商品送付時には、備考欄に「商品開発・改良支援事業商品在中」と必ず明記してください。**

#### (7) 商品発送時のご連絡

サンプル商品及び申込書のコピー発送時に、下記2名のメールアドレスを宛名に入れて、発送する旨をメールにてご連絡くださいますようお願いいたします。

- 商品発送時の連絡先メールアドレス：飯田 ([c.meica@littleworld.co.jp](mailto:c.meica@littleworld.co.jp))  
CCにて荒金にもその旨をメールして頂きます様お願いいたします。  
荒金 ([takahiro.arakane@littleworld.co.jp](mailto:takahiro.arakane@littleworld.co.jp))

#### (8) 商品の返却

すべて審査終了後に事務局にて処分させていただきます。あらかじめご了承ください。

**申込等に関するお問い合わせ先**

商品開発・改良支援事業  
buyer's one (バイヤーズ・ワン) 運営事務局  
(株式会社リトルワールド)

担当：飯田、荒金

TEL: 03-6416-8657 FAX: 03-6416-8668

E-mail. [info@team-chef.jp](mailto:info@team-chef.jp)

～ 受付時間 ～

土日祭日を除く 月曜日～金曜日の午前10時～午後6時まで